

参加
無料

第4回 みんなのおうち 全国交流集会 2023.10.7(土) 10:00~16:30

**労働者協同組合法施行、市民の力で全国津々浦々に
みんなのおうち（居場所）と仕事（役割）を広げよう！！**

少子高齢化・人口減少が進む中、自治体財政も厳しさを増しています。一方、不登校、虐待などの増加、一人暮らし高齢者の困難などコミュニティを巡る問題も深刻化しています。私たちはそういった地域の課題や市民一人ひとりの願いを実現するみんなのおうち（居場所）づくりを進めてきました。2022年10月1日より労働者協同組合法も施行されました。市民主体の新しい働き方を通じた地域の展望を見出す場としても第4回みんなのおうち全国交流集会を今年も開催します。

10:00 開会挨拶 永戸祐三（日本社会連帯機構代表理事）

10:25 基調提起 藤田徹（日本社会連帯機構専務理事）
「みんなのおうち運動の到達点と展望」

10:55 パネルディスカッション

テーマ 「市民がつくる居場所・仕事・役割」
—全国津々浦々にみんなのおうちをつくっていこう—

登壇者：①上田みんなのおうち ②国分寺「にわのいえ」もとまち
コーディネーター：藤田徹
コメンテーター：西谷修（東京外国語大学名誉教授 日本社会連帯機構副理事長）

12:30 昼食休憩

13:30 リレートーク ※裏面参照

14:20 分散会

16:10 お知らせ（全国地域おこし名人・達人サミット in 桶川・北本 呼びかけなど）

16:15 1日のまとめ

16:30 終了

司会進行：稲葉健太（日本社会連帯機構 事務局長）

会場

ワーカーズコープ連合会
8階会議室（東京池袋）
&
Web 併用
参加者 400 名
（会場参加100名 Web300名）

お申込みはこちら▶

[https://forms.gle/
wsWiJzZoF7Drssym8](https://forms.gle/wsWiJzZoF7Drssym8)
申込み締切 9月25日(月)



主催：第4回みんなのおうち全国交流集会実行委員会
共催：日本社会連帯機構、日本労協連、
ワーカーズコープセンター事業団、協同総合研究所

パネルディスカッション

「市民がつくる居場所・仕事・役割」
ー全国津々浦々にみんなのおうちをつくってー

1

長野県上田市
「上田みんなのおうち」

ワーカーズコープの子育ち関連事業で働く組合員が母体になり、ボードゲームカフェ、休耕地の活用、子どもの居場所、就労が難しい人たちの仕事おこし etc... 地域の必要に応える仕事と居場所を広げ続けてきています。

2

東京国分寺市
「にわには」
にわのいえ・もとまち

「にわには」のシンボルは 60 坪を超える広い庭。庭も人と同じように呼吸し、気持ちのいい風が通ると木々や草花、人も元気になります。昔懐かしい香りの家は、なんと太宰治と旧知の画家の家。アトリエルーム、寺子屋、キッチン、レンタルスペース、があります。8月にテレビ番組でも紹介されました。

リレートーク

静岡県藤枝市

「ほっと会」
輪笑～わっしょい～

認知症の人と家族の会が主体となり、シニア世代を中心に、誰でも自由に過ごせる常設型の居場所を運営。制度事業にとらわれず、講座、カフェ、相談会など多様な活動を行ってきました。引っ越しを機に持続可能な運営のために仕事おこしを決意。静岡県内初の労働者協同組合法人としてスタートしています。

愛媛県松山市

子どもの居場所
「宝山の郷」

ワーカーズコープ認可保育園の保護者の声から、子どもの居場所を創ることを決意。その保護者のご自宅を活用し「誰もが安心して相談できる、みんなで育ちあう地域の中の居場所」となることを大事にし、子ども食堂・フリースペース・子育てサロン・学習支援など、誰もが集える居場所を目指して活動しています。

栃木県矢板市

なかよしサポートセンター

15 年前からスタートした介護予防を推進する現場をベースに、まちづくり講座を通じて集まった市民を中心に立ち上げました。送迎などの生活支援、有機栽培の果樹園の活用などシニアワーカーズコープにつながる取り組みです。

第4回みんなのおうち全国交流集会

2023.10.7(土)

10:00~16:30

お申込みはこちら▶

<https://forms.gle/wsWiJzZoF7Drssym8>

申込み締切 9月25日(月)



会場

ワーカーズコープ連合会
8F 会議室

東京都豊島区
東池袋 1 丁目 44-3
池袋 ISP タマビル 8 階